



別冊資料

令和 6 年度
松江県土整備事務所
(広瀬土木事業所)
主要事業説明資料

令和 6 年 5 月

<構成・目次>

[道路]	P1~2
①	主要地方道 安来木次線(切川2工区)	
②	一般県道 米子広瀬線(安田2工区)	
[河川]	P3
①	斐伊川水系 吉田川	
[維持・管理]	P4~5
①	橋梁耐震補強	
②	道路施設の老朽化対策の推進	
[ダム]	P6
①	ダム施設設備の更新(布部ダム・山佐ダム)	

主要地方道 安来木次線 (切川2工区)

全体事業費 5270百万円
 R6 予算額 261百万円
 ※R5補正を含む

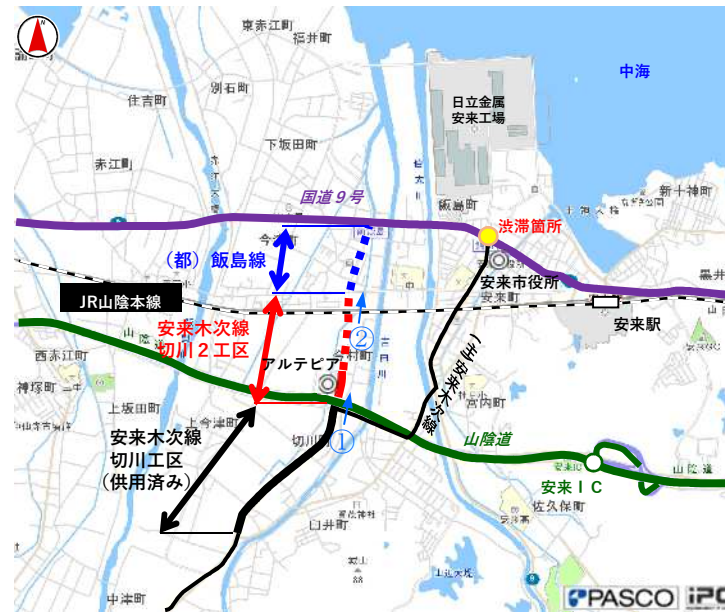
事業進捗率 (R5末時点) 60%

【事業概要】

- ・(主)安来木次線は、国道9号(安来市安来町)から国道54号(雲南市木次町)に至る幹線道路です。
- ・事業区間の現道は、第一次緊急輸送道路に指定されていますが、家屋・店舗が連担し、狭隘区間があることから、バイパス整備を行っています。
- ・当面は地盤変状対策として地盤改良工事を進めます。

【事業箇所】

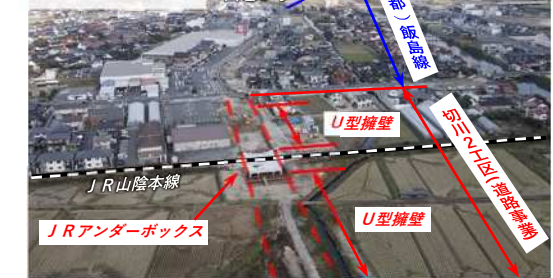
はしまちょう
安来市飯島町
～
きれかわちょう
安来市切川町



① 供用済み箇所



② 施工中箇所



【R6 事業内容】

- ・地盤改良工

【期待される整備効果】

- ・現道交通の転換・分散により、**安来市街地の渋滞緩和**が期待されます。
- ・ネットワーク強化による**物流の効率化**が図られます。
- ・災害時の物資輸送路/避難路の確保により、**第一次緊急輸送道路としての機能強化**が図られます。

一般県道 米子広瀬線 (安田2工区)

全体事業費 295百万円
 R6 予算額 71百万円
 ※R5 補正を含む

事業進捗率 (R5末時点) 76%

【事業概要】

- ・一般県道米子広瀬線は、一般国道181号（鳥取県米子市）から国道432号（安来市広瀬町）を連絡し、沿線の日常を支える生活道路となっています。
- ・事業区間は、安田小学校の通学路となっていますが、歩道が設置されておらず著しく危険な状況となっていることから、歩道の整備を進めています。今年度は長田橋の側道橋の施工を行い完成予定です。

【事業箇所】

安来市伯太町安田



【R6 事業内容】

- ・橋梁新設工事

【期待される整備効果】

- ・歩道の整備により、**通学路の安全を確保**します。
- ・歩行者と車両が分離されることにより、**自動車交通の円滑化**も図られます。

ひいかわ よしだ
斐伊川水系 吉田川 (防災安全交付金事業)

全体事業費 5487百万円
 R6 予算額 230百万円
 ※R5 補正を含む

事業進捗率 (R5末時点) 74%

【事業概要】

- ・吉田川は、能義平野のほぼ中央を流下するもので、上流～中流部は県下有数の穀倉地帯となっており、下流部は国道9号沿道に住宅地が形成されている。
- ・流域では古くから水害に悩まされ、特に昭和9年、20年、26年において、家屋・農地等の浸水被害が頻発しており、洪水被害防止を目的とした河川改修が必要とされている。
- ・このため、河道の拡幅・掘削により、著しく不足する流下能力を向上し、頻発する浸水被害の解消を図る。

【事業箇所】

安来市飯島町～折坂町地内



【R6 事業内容】

- ・護岸工、地盤改良工



橋梁耐震補強

R5当初予算額 100,000千円
R5補正予算額 80,000千円

【事業概要】

- ・ 島根県では、緊急輸送道路上にある「橋長15m以上かつ複数径間の橋梁」を対象として、耐震性の低い平成7年以前の道路橋示方書を適用した**橋梁の耐震補強**を進めている
- ・ 広瀬土木管内では、対象12橋のうち10橋完了、**令和6年度は2橋を施工予定**

路線名	橋梁名	施工位置	全体事業内容	令和6年度 事業内容	備考
(国) 432号	楮平橋	安来市広瀬町祖父谷	橋長128m 下部工補強1基、上部工補強1基 落橋防止装置2基	上部工補強1基、落橋防止装置2基	R5
(一) 安来インター線	伯太川南側道橋	安来市安来町～宮内町	橋長309m 下部工補強5基、上部工補強10基 落橋防止装置2基	下部工補強5基	R5補正



道路施設の老朽化対策の推進

(橋梁・スノーシェルター点検10,000千円含む)

R5当初予算額	25,953千円
R5補正予算額	7,000千円
R6当初予算額	10,000千円

◆取り組み◆

- ・県では、令和2年度から橋梁・トンネル等、道路を構成する主要な施設の老朽化対策を加速
- ・広瀬土木管内では、令和2年度の点検で44施設（橋梁41橋、トンネル2本、シェッド・シェルター1基）のうち「早期に修繕が必要（健全度Ⅲ）」と5施設（橋梁3橋、トンネル1本、シェッド・シェルター1基）で判定されました。これらは令和6年度末までに修繕を完了させる予定
- ・また、県全体の目標として令和元年度以降の点検で健全度Ⅲと判定されている施設は点検後5年以内に修繕
令和6年3月末時点で、広瀬土木管内の修繕が必要な施設は橋梁1橋 今後、老朽化対策を加速する

◆昨年度施工事例①◆



R5（補正）施工
縄久利雪覆坑

スノーシェルター
横梁修繕



【橋梁修繕 R6予定】

国道432号 畑田輪大橋 塗装塗替修繕工事

◆昨年度施工事例②◆



R5施工 矢田橋

下部工ひび割れ修繕



ダム施設設備の更新

R5補正予算額 38,000千円
R6当初予算額 70,000千円

【主要事業】

ダム施設設備の修繕を行います。

【事業箇所】

安来市広瀬町

【R6年度事業概要】

布部ダム

R5補正分

- ・ダム耐震性能照査業務
- ・流入量予測システム導入業務

R6当初分

- ・ゲート塗装塗り替え工事
クレストゲート
オリフィス1号ゲート

